



ご入学，ご進級おめでとうございます。

新しい気持ちで新年度を迎えられたことと思います。

昨年の今頃は，世界中が未知の新型コロナウイルスと格闘していましたが，医学・薬学・科学によって少しずつ解明され，ワクチン接種の目途もつき，恐れ過ぎることのない生活を送っていることと思います。卒業式，入学式も感染予防対策を行った上で挙行了（挙行する）学校もあるのではないのでしょうか。

新しい年度を迎え，新しいことに挑戦してみようと考えている人も多いことと思います。

新しい友達を作ったり，新しいスポーツに挑戦したり，新しい習い事を始めたり，色々計画を立てているかもしれませんね。そこで，私からジュニア会員の皆さんに是非，おすすめしたいことがあります。それは，「学会発表」です。唐突でびっくりしますよね？！

電子情報通信学会では，毎年3月に「総合大会」と呼ばれる学会が開催されます。
(<https://www.ieice-taikai.jp/2021general/jpn/>) 皆さんは，電子情報通信学会が5つのソサイエティと1つのグループから構成されていることをご存知ですか？ 総合大会は，これらすべてのソサイエティとグループが一堂に会して行う学会です。その中で，今回，情報・システムソサイエティ（ISS）では，特別企画として，ジュニア&学生ポスターセッションが初めて開催されました。（https://www.gakkai-web.net/ieice/iss_sp/top.html）
これまで，学生会員が対象でしたが，2021年からジュニア会員の皆さんも対象に加わりました！ 今回は，オンライン開催でしたが，現地開催でしたら，大学・企業・研究所などの技術者・研究者たちと同じ場所で発表できる機会になります。自分の発表時間以外は，他の発表を聴きにいくこともできますよ。記念すべき第1回目は，17件のジュニア会員の発表がありました。この特別企画では，「優秀ポスター賞」及び「テーマ別特別賞」の選奨がありますので，是非，年度末に向けて，発表できる研究に挑戦してみてはいかがでしょうか。

他にもジュニア会員が発表できる場があります。電子情報通信学会の会員は，全国におり，北海道から九州まで10支部あります。その中の多くの支部において，学生会事業という取り組みが行われており，学生向けの講演会や研究発表会を実施しています。東京支部学生会（<https://www.ieice.org/tokyo/gakusei/>）では，2020年にジュニア会員が設立されたことをうけ，2021年3月に開催した学生会研究発表会では，ジュニア会員のセッションを立ち上げました。今回は，7件の発表がありました。

設立されたばかりのジュニア会員ですが、学会では、皆さんの発表する場を用意してお待ちしています。是非、今年度末は、このような場所で発表することに挑戦してみてください。発表内容は、学校の先生や塾の先生、親・兄弟姉妹に相談するのもいいですし、電子情報通信学会HPのジュニア会員のページで紹介されているイベントに参加して、そこで出会った講師に相談してみてもいいかもしれません。コロナ禍で行動範囲が限定されていた昨年度と比べ、今年度は、オンラインを含め、もう少し行動範囲が広がることと思います。学会発表はちょっと・・・という人は、支部の中にある学生会で学会発表の運営や講演会の企画に携わってもいいかもしれません。全国の支部で学生会を運営している幹事の学生さんがおり、クラブ活動のように一緒に活動するのも楽しいと思います。充実した素敵な1年にしてくださいね。皆さんと、学会でお目にかかれる日を楽しみにしています！

(日本女子大学 小川賀代)

